

平成28年度の決算について

平成29年7月
大阪府道路公社

- 大阪府道路公社は、安心・安全で利便性の高い道路サービスを提供するため、道路を適切に維持管理するとともに、中期経営計画にもとづき経費縮減に努めつつ、建設費の計画的な償還に取り組んでいます。このたび、平成 28 年度の決算概要及び中期経営計画(平成 28～30 年度)の目標達成状況について取りまとめました。

I. 平成 28 年度決算概要

- 収入 106.6 億円に対し、管理費及び業務外費用(支払利息)等が 53.5 億円で、収支差は 53.1 億円となり、これを償還準備金 42.4 億円 及び損失補填引当金 10.7 億円 として繰入れました。

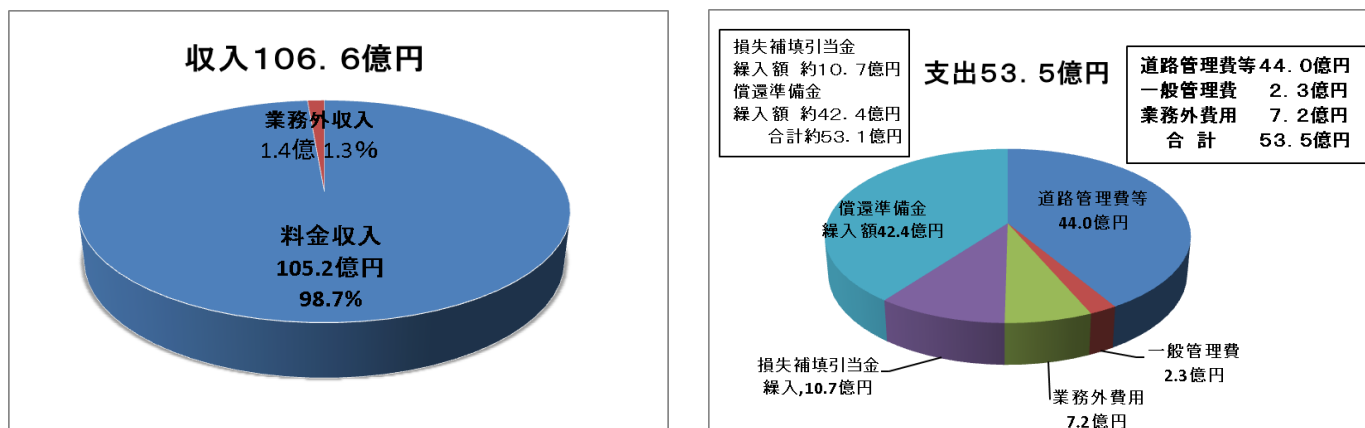


図 - 1 平成 28 年度収支状況

- 収支差をもとに、借入金の返済を進めた結果、平成 28 年度末の借入金等残高は、平成 27 年度と比べ 49 億円減少し、722 億円となりました。

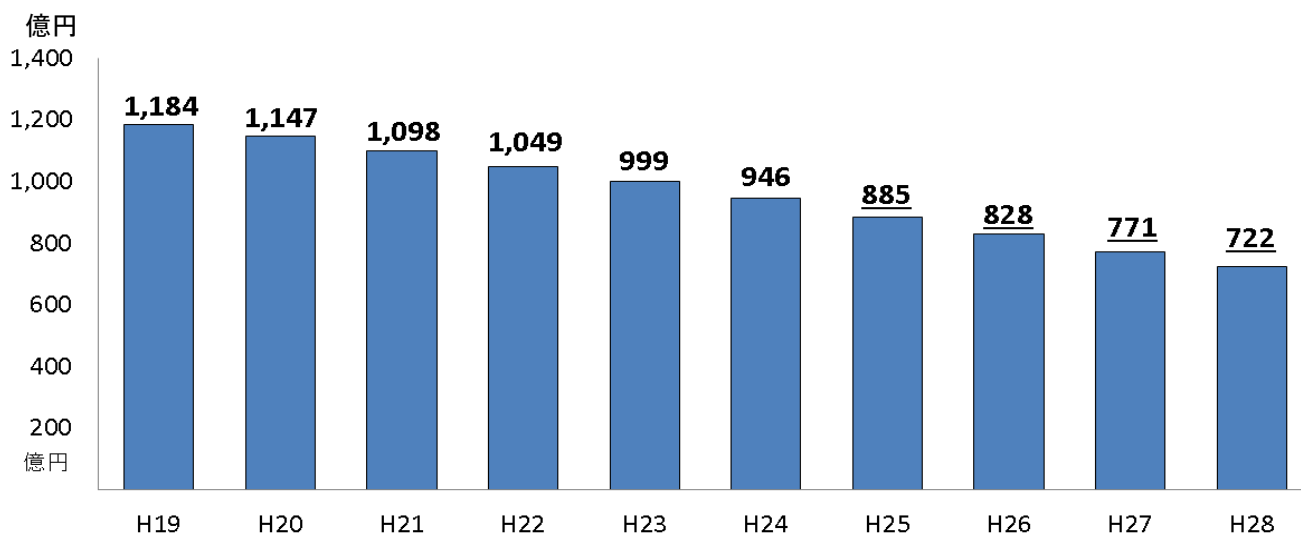
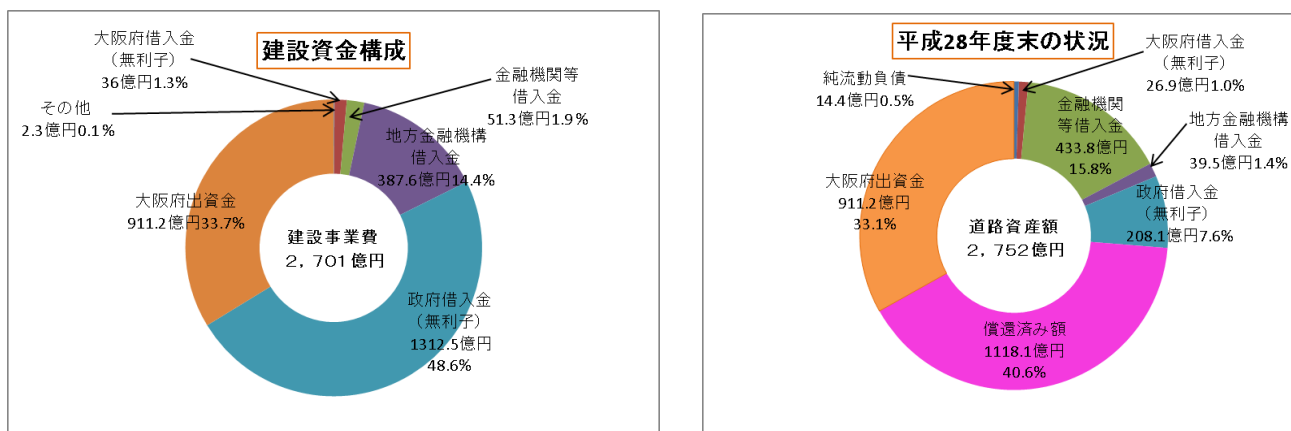


図 - 2 借入金等残高の推移

※注)借入金等残高は、固定負債(=長期借入金)に「流動負債－流動資産等」を加えたものである。

- 建設費の償還状況を示す28年度末の償還準備金は942.8億円、損失補填引当金は175.3億円、合計1,118.1億円となり、償還対象となる道路資産額〔道路資産（建設仮勘定含む）－工事負担金〕2,751.5億円に対する償還率は40.6%となりました。

注）償還率：償還対象額に対する償還原資（償還準備金と損失補填引当金との合計額）の比率。



図－3 建設資金構成と償還状況

表－1 損益計算書

(単位：億円)

	平成28年度	平成27年度	増減額	
				対前年比
有料道路事業収入	106.6	104.1	2.5	102.4%
道路料金収入	105.2	102.6	2.6	102.5%
業務外収入	1.4	1.5	▲ 0.1	92.4%
収 益 合 計	106.6	104.1	2.5	102.4%
有料道路事業費	106.6	104.1	2.6	102.5%
有料道路事業費	104.4	102.0	2.4	102.4%
道路維持費	19.8	10.0	9.9	199.0%
道路管理費	24.3	23.1	1.1	104.9%
特別法上の引当金繰入額	53.1	60.3	▲ 7.2	88.0%
道路事業損失補填引当金繰入額	10.7	10.4	0.3	103.0%
償還準備金繰入額	42.4	49.9	▲ 7.5	84.9%
業務外費用	7.2	8.6	▲ 1.4	84.0%
一般管理費	2.3	2.1	0.2	107.6%
役職員諸給与	2.0	1.8	0.2	108.2%
管理諸費	0.3	0.3	0.0	103.6%
費 用 合 計	106.6	104.1	2.5	102.4%

表－2 貸借対照表

(単位:億円)

資産の部				
科目	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率
流動資産	20.3	15.2	5.1	33.6%
固定資産	2,850.1	2,845.9	4.2	0.1%
道路資産	2,847.2	2,844.9	2.3	0.1%
道路資産仮勘定	2.6	0.7	1.9	271.4%
有形固定資産等	0.3	0.3	0.0	0.0%
資産合計	2,870.4	2,861.2	9.2	0.3%
負債及び資本の部				
科目	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率
流動負債	34.6	31.6	3.0	9.5%
固定負債	708.2	755.2	△ 47.0	-6.2%
政府借入金	208.1	254.8	△ 46.7	-18.3%
その他借入金	500.1	500.4	△ 0.3	-0.1%
特別法上の引当金等	1,118.1	1,065.0	53.1	5.0%
損失補填引当金	175.3	164.6	10.7	6.5%
償還準備金	942.8	900.5	42.3	4.7%
負債合計	1,860.9	1,851.8	9.2	0.5%
基本金	911.2	911.2	0.0	0.0%
大阪府出資金	911.2	911.2	0.0	0.0%
資本剰余金	98.3	98.3	0.0	0.0%
工事負担金	98.3	98.3	0.0	0.0%
資本合計	1,009.5	1,009.5	0.0	0.0%
負債及び資本合計	2,870.4	2,861.2	9.2	0.3%

表－3 借入金等残高の内訳

借入先		平成28年度	平成27年度	増減
長期借入金	政府(無利子)	208億円	255億円	▲47億円
	大阪府(無利子)	27億円	30億円	▲3億円
	地方公共団体金融機構	39億円	51億円	▲12億円
	民間金融機関	434億円	419億円	15億円
長期借入金小計		708億円	755億円	▲47億円
純流動負債		14億円	16億円	▲2億円
借入金等残高計		722億円	771億円	▲49億円

表－４ 路線別償還状況

有料道路名		鳥飼仁和寺大橋	堺泉北	第二阪奈	南阪奈	箕面	合計
料金徴収期間		40年	27年	30年	14年	40年	
料金徴収満了期限		H39.2	H30.3	H39.4	H30.3	H59.5	
大阪府出資金	①	20.4億円	66.4億円	423億円	226.4億円	175億円	911.2億円

〇28年度の償還状況

計画交通量（台/日）		10,577	44,764	46,026	39,549	6,414	147,330
実績交通量（台/日） （対計画比）		10,397 (98.3%)	42,977 (96.0%)	34,402 (74.7%)	29,298 (74.1%)	7,315 (114.0%)	124,389 (84.4%)
収益	②	3.4億円	17.1億円	52.7億円	21億円	12.4億円	106.6億円
費用	③	5.5億円	9.1億円	20億円	8.4億円	10.5億円	53.5億円
償還準備金等繰入額	④＝②－③	-2.1億円	8億円	32.7億円	12.6億円	1.9億円	53.1億円
道路資産額（償還対象額）	⑤	102.0億円	254.1億円	1245.7億円	648.8億円	500.8億円	2,751.5億円
償還済額（H28年度末） （償還率）	⑥＝前年度末額＋④ （⑥／⑤）	50.6億円 (49.6%)	233.6億円 (91.9%)	634.4億円 (50.9%)	149.4億円 (23.0%)	50.2億円 (10.0%)	1,118.1億円 (40.6%)
未償還額	⑦＝⑤－⑥	51.4億円	20.48億円	611.4億円	499.4億円	450.7億円	1,633.4億円
うち借入金等残高（H28末）	⑦－①	31.0億円	-45.9億円	188.36億円	273.0億円	275.7億円	722.2億円

※ 借入金等残高は、固定負債（＝長期借入金28年度末708.2億円）に「流動負債（34.6億円）－流動資産等（20.6億円）」を加えたもの。

※ 道路資産額＝道路資産＋建設仮勘定－資本剰余金

※ 計画交通量は、事業許可における台数。（鳥飼仁和寺大橋 平成29年1月事業変更許可）

（参考）27年度の償還状況

計画交通量（台/日）		24,000	44,547	45,623	39,045	6,201	159,416
実績交通量（台/日） （対計画比）		10,685 (44.5%)	41,936 (94.1%)	34,122 (74.8%)	28,999 (74.3%)	7,107 (114.6%)	122,849 (77.1%)
収益	②	3.5億円	16.5億円	50.6億円	20.7億円	12.7億円	104億円
費用	③	3.4億円	7億円	16.6億円	8.4億円	8.3億円	43.7億円
償還準備金等繰入額	④＝②－③	0.1億円	9.5億円	34億円	12.3億円	4.4億円	60.3億円
道路資産額（償還対象額）	⑤	102.0億円	251.9億円	1244.8億円	647.8億円	500.8億円	2,747.3億円
償還済額（H27末） （償還率）	⑥＝前年度末額＋④ （⑥／⑤）	52.7億円 (51.7%)	225.6億円 (89.6%)	601.7億円 (48.3%)	136.8億円 (21.1%)	48.3億円 (9.6%)	1,065.0億円 (38.8%)
未償還額	⑦＝⑤－⑥	49.3億円	26.3億円	643.1億円	511.0億円	452.6億円	1682.25億円
うち借入金等残高（H27末）	⑦－①	28.87億円	-40.09億円	220.1億円	284.61億円	277.56億円	771.1億円

II. 中期経営目標に対する達成状況

当社は、安心・安全な道路サービスを提供しつつコスト縮減を図り、建設費の計画的な償還に努めることとし、中期経営計画(28～30年度)を策定し、計画期間内の各年度の償還準備金等繰入額(収支目標)及び借入金等残高を経営目標として設定しております。平成28年度の経営目標に対する取り組み結果については以下のとおりです。

1. 償還準備金等繰入額の目標と実績

(損益計算書ベース)	平成28年度		平成27年度
	経営目標	決算	決算
	通行台数(台/日)	(124,094)	(124,389)
収益(料金収入等)A	10,488	10,664	10,409
費用(道路管理費等)B	5,947	5,357	4,379
償還準備金等繰入額(A-B)	4,541	5,308	6,029

※H28目標値は、平成29年5月に改定する前の中期経営計画(H28年3月策定のもの)

① 収益は経営目標と比べ、約1.8億円の増加となりました。

- ・交通量の増加、車種構成の変化などによる料金単価の上昇によるもの 約1.5億円の増
- ・鳥飼仁和寺大橋の事業期間延長に伴う3月分収入によるもの 約0.3億円の増

② 費用は中期経営目標と比べ、約5.9億円の減少となりました。

- ・落札差金によるもの 約3.4億円の減
- ・事業の設計精査等によるもの 約1.7億円の減
- ・事業実施時期の見直しによるもの 約0.1億円の減
- ・支払利息の減少によるもの 約0.7億円の減

③ これらの結果、償還準備金等繰入額は経営目標と比べ約7.7億円の増加となりました。

2. 借入金等残高の目標と実績

償還準備金等として53.1億円を繰り入れ、償還準備金等積立額は1,118.1億円となりました。

また、平成28年度末の借入金等残高は722.2億円となりました。

(貸借対照表ベース)	平成28年度		平成27年度
	経営目標	決算	決算
	償還準備金等積立額	110,797	111,810
借入金等残高	73,272	72,220	77,111

※H28目標値は、平成29年5月に改定する前の中期経営計画(H28年3月策定のもの)